

なし管理情報 No.1

令和8年2月17日
下野方梨組合
魚津市農業協同組合
富山県新川農林振興センター



1. 今後の天候の見通し

- 新潟気象台発表の1か月予報(2/12)では、向こう1か月(2/14~3/13)の気温は高いと見込まれており、期間の前半は気温がかなり高くなる可能性がある。
- 気象庁等の予報や生育状況に注意し、計画的な作業に努める。

(参考) 開花時期(下野方)

年次	豊水	幸水
	開花始	開花始
R7	4/12	4/15
平年	4/8	4/11

平年値は過去10年間(H28~R7)の平均。



果樹研究センター
最新の開花予測
※3月から公開予定



気象庁
2週間気温予報
(富山県)



気象庁
1ヶ月予報
(富山県)

2. 病虫害防除

<防除のポイント>

- 休眠期防除は、暖かく風の無い日に実施する。併せて耕種的防除を実施し、化学合成農薬の節減や防除効果の向上を図る。
※本年は消雪が遅い可能性がある。防除が遅れないよう、計画的に作業を進める。
- 前年、黒星病の発生が多かった園地では、黒星病の孢子飛散が始まる3月下旬までに、必ず落葉処理とその見直しを行い、病原菌密度の低下に努める。
- 紅粒がんしゅ病は、健全部も含めて被害部分を削り取り、保護剤を塗布する。

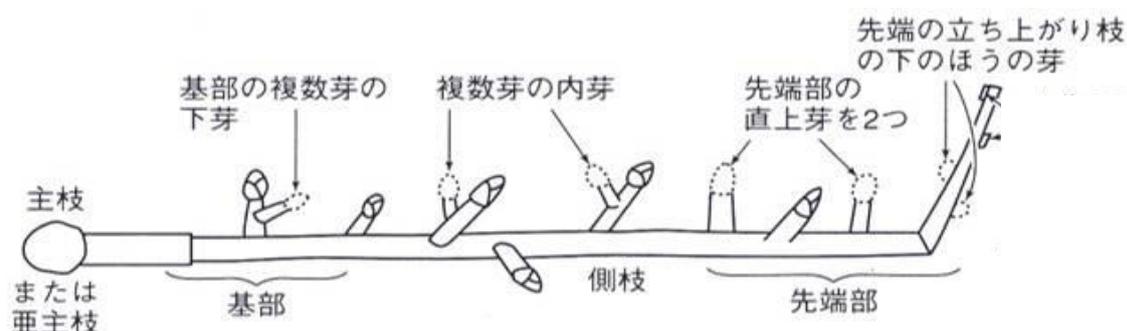
回数	散布時期	散布薬剤と希釈倍率	10aあたり散布量	対象病虫害	実施日(自己記入)
特散	2月下旬(休眠期)	機械油乳剤95 20倍 (展着剤は不要) 又は 石灰硫黄合剤 7倍 (展)マイリノー 20,000倍	300 ^{リットル}	カイガラムシ サビダニ ハダニ類及びその越冬卵 黒星病 カイガラムシ類 ハダニ類	
特散	3月中下旬(萌芽前)	デランフロアブル 1,000倍	300 ^{リットル}	黒星病	

- 農薬散布時は、近隣に告知するとともに、周辺の他の作物に薬剤が飛散しないように十分注意する。
- また、使用前に農薬ラベルの登録内容をよく確認して使用する。

3. 今後の管理

<ポイント>

- ・近年は、春先の気温の変化が激しいため、開花までの天気予報や生育状況に注意し、せん定、誘引、花芽整理作業が遅れないよう計画的に進める。
 - ・短果枝の花芽整理、摘芽は樹勢の低下した樹を中心に作業を進め、葉が出てくるように果台を残して指で花芽を落とす（図参照）。
- ※長果枝は、摘芽はせずに摘蕾を実施する。



果台の最も太い花芽を1つだけ残して、○を摘芽する。

4 農作業安全～いのちを守る作業安全は全てに優先する～

- ・農作業で安全を確保することは農業経営を続けていく上での要である。
- ・作業の安全を確保し事故を発生させないため、日々の作業の中で危険な場所や作業を把握したうえでその情報を作業員で共有し、必要な対策を講じる。
- ・万が一事故が発生した場合は、被害を最小限に抑え速やかに作業を再開できるよう、日頃から対策を検討し備える。
- ・今シーズン初めて使う機械（SS、乗用草刈機、花粉採取機等）は、使う前に一度点検を行い、必ず安全に作動することを確認してから使用する。

<お知らせ>

- ・次号は、3月中旬の発行を予定しています。
- ・花粉発芽率調査用花粉提出：3月13日（金）までに新川農林振興センターまで提出

※希望者は回収に伺いますので、大城副組合長まで事前に連絡をお願いします。

<問い合わせ先>新川農林振興センター 宮本 52-5192
JAうおづ 営農企画課 24-9923